



市辺地区まちづくり協議会広報誌

いちのべ

万葉のまち 市辺

第38号

平成29年1月



晴天の10月30日開催の「いちのべ万葉フェスタ」
賑わうバザーコーナーと船岡中学校吹奏楽部

発行：市辺地区まちづくり協議会 / 東近江市市辺町2391
市辺コミュニティセンター内 TEL&FAX 0505-802-3392
ホームページ 万葉のまち市辺 <http://www.ichinobe.com/>



万葉のまち市辺

検索

あけましておめでとうございます

市辺地区まちづくり協議会
会長 須田 智廣

皆様お揃いでお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は市辺地区まちづくり協議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、巨大地震の起こる可能性が高くなっているとの専門家による予測があります。市辺地区では今日までお蔭様で大きな災害もなく、平穩に過ごしてまいりましたが、私たちの地区でも災害に対する備えをしっかりと準備しておくことが大切であります。

「今こそ防災・減災について考えましょう」をテーマに、市辺地区まちづくり協議会ではこの度「減災のまちづくり委員会」を立ち上げ、「減災のまちづくり」について委員さんの協力をいただきながら検討協議をスタートしました。この活動に対しましても皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

冬は必ず春となる

市辺地区コミュニティセンター
館長 高頭 勇次



新年おめでとうございます。今年は何年、実りの年です。近年ではすっかり近くで見かけなくなった鶏ですが“コケコッコー!”と希望の夜明けを上げる元気な鳴き声が聞こえてきそうです。

酉の字は酒に通じ、酒は百薬の長と言われますが、適量と休肝日で健康で楽しい年になりますようにお祈りいたします。

市辺コミセンでは今年も色々工夫した事業企画を進めて参りますのでよろしくお願い致します。

市辺地区の皆様のご多幸と益々のご発展を祈念申し上げます。

いちのべ万葉フェスタ・蒲生野万葉短歌会

表紙でも紹介しているように、10月30日「いちのべ万葉フェスタ」が船岡中学校で開催されました。同会場で蒲生野万葉短歌会の入選作の表彰が行われました。今年も県内外から1632首の応募があり、入選作は以下の通りです。

- | | |
|---|---|
| <p>一般の部</p> <p>蒲生野大賞
万葉の恋は眩しく素敵だど
留學生の娘は碧き眼瞳る
香川県丸亀市 寒川 靖子</p> <p>紫野賞
あとになり先になりして歩むみち
蒲生野は秋夫と風聴く
東近江市 大野 恵子</p> <p>標野賞
聖徳の七、五、七、五、の波ありて
賑わう宵に未来を託す
東近江市 中村 重勇</p> <p>中学生の部
優秀賞
蒲生野の咲き乱れるやむらさきの
あかね広がる万葉の郷
滋賀学園中学校三年 澤田 佳奈</p> | <p>いちのべ賞
忘れなあなたがかくれた思いやり
今でもずっとたからもの
愛東中学校一年 山本 大翔</p> <p>いちのべ賞
我が人生上がりもあれば下りもある
平らな道じや楽しくないだろう
愛東中学校二年 川副 一樹</p> <p>小学生の部
優秀賞
友達は一人のこらずたからもの
いつも仲良くわきあいあいと
能登川南小学校五年 新永 寧央</p> <p>いちのべ賞
いちばんはたらきまた一日時計は
大忙し一日はたらきまた一日時計は
いちばんはたらきものだ
能登川南小学校五年 大橋 ころ</p> <p>いちのべ賞
おはようと挨拶すれば向日葵が
今日も頑張れとおうえんだん
湖東第一小学校五年 木澤 咲耶</p> |
|---|---|



わくわくこらぼ村

11月3日(土)アピア4階のアピアホール、情報プラザ、研修室などを会場に、わくわくこらぼ村(市民活動推進交流会)が開催され、市辺地区まちづくり協議会からは歴史文化部が製作された布施山城のジオラマが展示されました。



午前10時に開村式が行われ、オープニングの八日市高校吹奏楽部の演奏(右上写真)に大きな拍手が響き、つづいて30秒

間団体紹介コーナーが行われ、歴史文化部長の平尾さんが布施山城のパネルを示しながら活動の紹介をされました。(左写真)

子どもたちが参加する新企画の「こらぼ村のジオラマ制作」では、

市辺まち協が配布した「武将」(右下写真に配置した武将等の紙人形)も活躍し、ジオラマとの

コラボになりました。会場の40を超えるブースは終日賑わいました。なお、今回が初めての共催となる「環びわ湖大学地域交流フェスタ2016」成果発表会が行われました。



小椋市長が道路危険箇所を視察

11月15日(火)の市政懇話会での要望事項を受けて安全対策現地地点検が11月30日(水)に実施されました。

点検箇所は以下の2箇所です。

① 国道421号×県道高木

八日市線(市辺駅横交差点)

「八日市西小学校通学路」「船岡中学校通学路」

② 国道421号×市道野口上羽田線「船岡中学校通学路」

視察の出席者は、小椋東近江市長、滋賀県東近江土木事務所長、滋賀県東近江警察署長、須田自治会連合会長、木田自治会連合会副会長、北條東市辺自治会長、小菅西市辺自治会長、中村糠塚自治会長、高頭館長、その他関係機関の方々です。

一日も早く安全、安心のまちになるよう期待しています。



市辺れきし発見塾シリーズ

布施のため池ものがたり

DVDお披露目会

12月23日午後、市辺コミュニティセンターホールにおいて市辺地区まちづくり協議会歴史文化部が作成した「布施のため池ものがたり」DVDのお披露目会が開催され、40余名の方が参加されました。

このお披露目会は「市辺れきし発見塾シリーズ」の4回目として開催されたもので、同DVDのお披露目のあと、関連したクイズや参加者によるDVD視聴の感想や幅広い意見交換が行われました。



布施のため池周辺には縄文時代の頃から人が住んでおり、平安の昔から風光明媚な所として、歌に詠まれてきました。

今も、四季折々の自然の美しさで私たちの心を和ませてくれます。

このDVDは、布施のため池にまつわることを、埋蔵文化財の専門家や地元の方々に話を聞き作成されています。

歴史文化部では、市辺地区の歴史や文化をもう一度見つめ直して「歴史、文化の薫るまちづくり」を目指す取り組みを重ねています。

DVDは各自治会に配布を予定されていますが、個人で必要な方は、まちづくり協議会事務局までお申し出下さい。なお、頒布価格は100円です。



奈良県立万葉文化館を訪ねて

11月9日(水)に市辺コミセンとまち協歴史文化部の共催で奈良県立万葉文化館を訪ねました。万葉文化館は奈良県明日香村にあり、日本最古の通貨である富本銭の製造された場所に建てられています。参加者は14名、研究員の小倉久美子さんの案内で見学することができました。

今回の目的は万葉集に詠まれている歌を描いた絵の特別展「古代への憧憬—近代に花開いた古代の美—」を見ることです。この特別展には日本各地で詠まれている、万葉集の歌を題材にした絵が50点ほど集められており、そしてこの中に見学の1番の目的である万葉の森・船岡山公園のレリーフに描かれている「蒲生野遊猟」の原画が、東近江市役所貴賓室から運ばれ出展されています。蒲生野遊猟の絵は、額田王と大海人皇子が相聞歌を詠まれた場面をイメージして描かれたもので、レリーフの絵も大きくて見る者を楽しませてくれますが、大野俊明氏が描いた原画はしっとりとして立派なものでした。

常設展示では、奈良時代の市場の様子や歌を歌っている人々の暮らしを等身大の人形で表現されており、まるで当時の時代へタイムスリップしたような感覚になりました。

午後からは、国営飛鳥歴史公園キトラ古墳壁画体験館(四神の館・古墳鑑賞広場)へも立ち寄りしました。隣接する「石舞台古墳」も鑑賞し非常に有意義な、見学会でした。



住民福祉懇談会開催される

11月27日(日)午後1時30分より市辺コミュニティセンターホールで、市辺地区住民福祉活動計画推進会議主催で「住民福祉懇談会」が行われました。



当日の参加者は、自治連はじめ各団体代表、地区住民、計画推進会議メンバー、東近江市社会福祉協議会職員等48名のみなさんでした。

この懇談会の目的は、平成24年に策定された「第1次市辺地区住民福祉活動計画」が5年が経過したので「第2次市辺地区住民福祉活動計画」を作成するための見直し作業の一環として企画されたものです。

参加者のみなさんから語っていただいた意見やこれからの福祉についての思いを参考にして、福祉活動計画推進会議のメンバーが、東近江市社会福祉協議会のアドバイスをうけながらまとめられます。なお、今年度中に完成の予定です。



部会だより

安全安心部

安全安心部は、夏期および年末の防犯パトロールに参加させていただきました。また、昨年度より取り組んでいます市辺地区の防災マップの作成に関しましては、多くの方々のご協力を賜り、まとめ上げることができました。完成しました防災マップは各地区自治会に配布させていただく予定です。最後になりますが、普通救命(AED)講習会の開催を以下の日程で予定しています。

<普通救命(AED)講習会>

日時 平成29年2月12日 午前9時~12時

場所 八日市消防署

なお、後日受講の申込み案内を回覧させていただきますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

健康福祉部

大阪府では「2025年に大阪万博を！」と誘致運動されていますが、そのテーマは「健康と長寿」だそうです。だれしも健康で長寿を望みたいもの。その為にはどうすれば良いのかを、共に考えて行きましょう。

さて、当部では8月に3回目となった「腸が喜ぶ天然酵母パン作り」を開催し、10月には、万葉フェスタで4回目となる天然酵母パンの販売を行い、添化物が入った化学イーストパンとの違いをお伝え出来たかなと思います。

11月は精進料理の定番「ごま豆腐作り」を中心に健康料理教室を開催しました。大人16名、子供2名の参加者で和気あいあいと楽しんで頂きました。おもてなし料理の一品に加えて頂ければ幸いです。今後も「マクロビオティックで健康に！」をテーマに食と水の大切さをお伝えし、認知症等生活習慣病の予防に役立てればと願っております。

地域活力部

<ムラサキ 座談会>を開催します。

テーマ ムラサキ栽培について

日時 1月21日(土) 14時~15時30分

場所 市辺コミュニティセンター

助言者 山岡 剛 先生(八日市南高等学校農場部)

当日ご参加の方全員にムラサキの種を配布させていただきます。多数の参加お待ちしております。

自然環境部

環境への思い新たに

昨年の夏は、観測史上稀にみる日照り続きでした。5月に植えたさつまいも苗は、毎日の水やりで、生えついたものの、その後待っても待っても降らない雨、それでも畑一

杯に育った蔓。イモの成長を祈りつつ見守りました。10月度の「いきいき塾」を前に掘ってみると祈りも空しく、大きいのはほんの少し、それでも児童たちの熱意でおいしいスイートポテトに仕上がりました。その後少しずつ雨が降り、保育園、幼稚園の子らの時には、部員で作ったイモ菓子と共に、楽しいイモ掘りでした。今、大粒大豆乾燥中で「豆腐作り」に使う予定です。

2月は見学研修、レタス苗配布も実施します。異常気象を招かぬ環境作りに励みたいと思っています。

子ども健全育成部

10月30日(日)万葉フェスタの当日、自転車安全教室を開催し、県警音楽隊によるブラスバンド演奏を聞かせて頂きました。安全教室では、東近江警察署交通課の方に指導を頂きました。左の5原則「左側から乗る・左側を走る・着地は左側につく・ブレーキは左側からかける・左側に降りる」、そして自転車の点検を「ブタハシャベル」の言葉に合わせて「ブレーキの確認・タイヤの空気と溝の確認・ハンドルの確認・車体の確認・ベルの確認」と解りやすく覚え易く教えて頂きました。参加者の皆さんも「良かった」と、得した気分になりました。

また、白バイとパトカー、警太君にも来て頂き一緒に写真を撮ったり、白バイやパトカーに乗せてもらって色々な話を聞かせてもらいました。普段出来ない事をさせてもらって大喜びでした。

また、昼の間は、交通安全協会の方々による交通標識ビンゴをして頂き、子どもたちと一緒に楽しませて頂きました。どれも皆初めての事で、楽しく過ごさせて頂きました。

歴史文化部

<市辺れきし発見塾>を開催します。

講師 松井善和先生(元長浜高校校長)

目的 市辺地区内の地名の謂われについての学習

テーマ 「地名の謂われについて」

日時 平成29年2月11日(金)

午後1時30分~3時

場所 市辺コミュニティセンター

編集後記 新年になり、正月といえば、むかしは 凧揚げ、駒まわし、羽根つきでしたね。

時代は流れ、最近ではスマホでポケモンGO、オンラインゲーム等です。ちなみにスマホ普及率は、72.2%に、ここ4年間で2.2倍になったそうです。60代は2013年は僅か17.9%だったのが47%に、シニア層の利用率が2.6倍になりました。最も伸び率が高いスマホデビューは、実は60代なんです。

今年はどうな年になりますか? 皆様のご多幸をお祈りいたします。(数値はネットデータによる) (M.H)